

(素案)

公立大学法人公立千歳科学技術大学
令和元年度 業務実績評価書

令和 2 年 月

千歳市公立大学法人評価委員会

目 次

- 1 評価方法
- 2 全体評価
- 3 項目別評価
 - 「2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置」
 - 「3 地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置」
 - 「4 国際交流に関する目標を達成するための措置」
 - 「5 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置」
 - 「6 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置」
 - 「7 自己点検、評価及び情報公開に関する目標を達成するための措置」
 - 「8 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置」
- 4 千歳市公立大学法人評価委員会 委員名簿

1 評価方法

千歳市公立大学法人評価委員会は、地方独立行政法人法第78条の2の規定に基づき、公立大学法人公立千歳科学技術大学の令和元年度の業務実績について、「公立大学法人公立千歳科学技術大学の業務実績評価方針」及び「公立大学法人公立千歳科学技術大学の年度評価実施要領」に基づき、以下のとおり評価を行った。

(1) 基本方針

- ア 評価は、大学における教育研究の特性に配慮して行うものとする。
- イ 評価は、法人の自己点検・評価に基づいて行うことを基本とする。
- ウ 評価は、中期目標の達成に向けた中期計画又は年度計画の実施状況を確認する観点から行うものとする。
- エ 法人運営の継続的な改善・質的向上に資する評価を行う。

(2) 評価方法

法人より提出された、当該事業年度における業務の実績及び自己点検・評価を内容とする業務実績報告書及び法人への聴取等により、業務の進捗状況について調査・分析を行い、その結果を踏まえ、「項目別評価」及び「全体評価」により評価を行った。

ア 項目別評価

項目別評価は次の区分により行った。

評価	定義	判断の目安
S	中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。	小項目別評価及び指標評価がすべてA又はBであり、かつ、業務の進捗状況や業務実績の内容に特筆すべき進捗や取組があると評価委員会が特に認める場合
A	中期計画の達成に向け順調に進捗している。	小項目別評価及び指標評価：すべてA又はB
B	中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している。	小項目別評価及び指標評価のA又はBの割合：それぞれ9割以上
C	中期計画の達成のためには進捗がやや遅れている。	小項目別評価又は指標評価のA又はBの割合：9割未満
D	中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。	中期計画の達成のためには重大な改善事項があると、評価委員会が特に認める場合

イ 全体評価

項目別評価の結果を踏まえ、当該事業年度における業務実績の全体について、次の5段階により評価するとともに、当該事業年度における業務実績の全体について、記述式により総合的な評価を行った。

評価	定義
S	中期計画の達成に向け特筆すべき進捗状況である。
A	中期計画の達成に向け順調に進捗している
B	中期計画の達成に向けおおむね順調に進捗している。
C	中期計画の達成のためには進捗が遅れている。
D	中期計画の達成のためには進捗が著しく遅れており、重大な改善事項がある。

2 全体評価

(1) 評価結果

評価	定義

(2) 総評

3 項目別評価

「2 教育研究等の質の向上に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「3 地域社会等との連携・協力に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「4 国際交流に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「5 業務運営の改善及び効率化に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「6 財務内容の改善に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「7 自己点検、評価及び情報公開に関する目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

「8 その他業務運営に関する重要目標を達成するための措置」

評価結果

評価	定義

小項目別評価結果

	A		B		C		D	
	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合	項目数	割合
小項目								
指標								

評価理由

4 千歳市公立大学法人評価委員会 委員名簿

氏名	役職等
佐伯 浩	一般社団法人寒地港湾技術研究センター代表理事会長
小川 恭孝	北海道大学名誉教授
福村 景範	元株式会社ダイナックス代表取締役社長
櫻井 隆	キリンビール株式会社北海道千歳工場長
千葉 崇晶	公認会計士・税理士

任期：平成30年8月2日から令和2年8月1日まで